喜びと感謝を胸に 小・中学校合同受賞報告会

各種コンクールや大会において、優秀な成績を収めた児童生徒の功績を称える合同受賞報告会が2月12日、イコーゼで行われました。学校関係者や保護者らが見守る中、受賞者一人一人が、受賞内容や感想を髙橋宣博町長に報告。作品制作や大会出場を通して、自信がついたことや支えてくれた人への感謝、そして、新たな目標に向けての抱負などを話しました。

受賞者紹介（順不同）

第57回福島県児童作文コンクール
－佳作－

楽天イーグルスの試合の応援に行って楽しかったことを書いた作文が佳作に選ばれてとても嬉しいです。作文を書くのが好きなので、これからも楽しかったことをたくさん書いていきたいです。

醸芳小1年
飯沼 百々奈（ももな） さん

第57回福島県児童作文コンクール
－佳作－

夏休みに家族でカルチャーパークに行き、プールで浮き輪をひっくり返し合って遊んだことなどを書きました。家族の楽しい思い出を書いた作文で賞をいただけたのがとても嬉しいです。

醸芳小2年
須田 絢心（あやね） さん

福島県算数・数学ジュニアオリンピック
－奨励賞－

夏休みから過去問をたくさん解いてきたかいもあり、本番の内容は想像していたより難しくありませんでした。来年はもっと上の賞を目指すために、今後も練習に励んでいきます。

醸芳小5年
吉田 晶輝（あき） さん

第71回青少年読書感想文 福島県コンクール
－佳作－

広島平和記念資料館設立者・長岡省吾の物語「ヒロシマをのこす」を読み、犠牲者の声を伝えたいという強い意志を感じました。私も平和のために戦争の悲惨さを伝える役割を果たしたいと思いました。

睦合小5年
佐藤 彩結咲（あゆさ） さん

第57回福島県児童作文コンクール
－佳作－

平和学習で訪れた広島平和記念資料館で、苦しみや悲しみを深く感じました。未来の平和を願い書いた作文が多くの人に伝わり嬉しく思います。今後も、学んできたことを多くの人に伝え、平和を築いていきたいです。

睦合小6年
佐藤 凛（りん） さん

みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト（長なわとび）
－小学校９人以下１年生部門 第１位－

練習を始めて最初の記録は58回でした。頑張れば1位になれると信じて練習を続け、大会では169回跳ぶことができとても嬉しかったです。これからもみんなで力を合わせていろんなことに挑戦したいです。

半田醸芳小1年
ハンダー８代表
紺野 陽花理（ひかり） さん

みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト（短なわとび）
－前回し跳び小学２年生部門 第２位－
－二重跳び小学２年生部門 第２位－

本番では引っかかっても諦めずに跳び続け、前回し跳びは218回、二重跳びは58回跳ぶことができました。県内の小学生の中で2位という記録を出せたことがとても嬉しく、これからも新しい技に挑戦していきたいです。

半田醸芳小2年
津田 凛（りん） さん

みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト（短なわとび）
－後ろ回し跳び小学２年生部門 第３位－

学校や冬休みの間、毎日コツコツ練習をし、早く跳べるようになりました。コンテストでは女子1位でしたが男女混合では3位だったので悔しかったです。来年は200回以上跳んで1位をとりたいです。

半田醸芳小2年
丸山 陽麻莉（ひまり） さん

みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト（短なわとび）
－後ろ回し跳び小学５年生部門 第１位－

学校や家などでたくさん練習をしてきました。前の記録より多く跳ぶことを目標に、毎回自分の跳び方を反省しながらコンテストに臨みました。来年は、もっと良い記録を出せるように頑張りたいです。

半田醸芳小5年
安彦 朱叶（じゅな） さん

第53回JA共済福島県小・中学生 交通安全ポスターコンクール
－金賞・福島中央テレビ賞－

ポスターを見て事故をなくしてもらえるように、黄色と黒色を使い目立たせながら、お酒を飲んでいる人の顔をハンドルに描き、お酒を飲んだらハンドルを握るなというメッセージを込めました。

伊達崎小2年
亀岡 梨乃（りの） さん

みんなで跳ぼう！なわとびコンテスト（短なわとび）
－後ろ回し跳び小学３年生部門 第３位－

記録を伸ばすために、とにかく縄を速く回す練習をしました。腕が重くなりもう回せないと思うこともありましたが、最後まで全力で回し続け、結果を残すことができました。来年は1位を目指して頑張ります。

伊達崎小3年
古山 雄大（ゆうだい） さん

第７回小中学生まちづくり大賞（ふくしまジュニアチャレンジ）
－活動部門 銅賞－

私たちは、町の歴史について調べ学習をしました。西山城や郡役所の歴史を知るうちに、見慣れた景色が特別なものに見えてきました。学習を通して出会った方々に感謝し、私たちにできることは何かを考えていきたいです。

伊達崎小6年
代表
宮田 千紗（ちさ） さん

2025民報杯福島県中学校 新人陸上競技大会
－男子共通400m 第３位－

特設陸上部は練習の機会が少ないため自主練習に励みました。大会当日は、緊張と不安の中でも自分を信じて走り、自己ベスト更新、3位入賞を果たしました。来年は、全国大会出場を目指します。

醸芳中2年
大槻 武士（たけし） さん

第68回福島県中学校体育大会 陸上競技大会
－男子共通400m 第６位－

大会では、予選、準決勝、決勝と自己ベストを更新する中で、レースに挑む気持ちを強く持つ大切さを学びました。高校でも陸上を続け、中学での経験を生かしながら、インターハイでの入賞を目指します。

醸芳中3年
大橋 泰樹（たいじゅ） さん

第71回青少年読書感想文 福島県コンクール
－佳作－

私は「ライオンのくにのネズミ」という本を読んで、勇気と思いやり、相手を知ろうとすることの大切さを知りました。相手を見ただけで判断せずに、たくさん遊んで話をしながら友達と仲良くしていきたいです。

伊達崎小1年
蓬田 にじの さん

ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」
－ふるさと部門 優秀賞－

いいざかで　ふえる大人の　おともだち（子）
男湯に　響く会話と　広がる輪（母）

飯坂温泉に一人で入れるようになり、大人の友達ができた嬉しさを表現しました。飯坂で出会った人たちとの絆を大切にしながら、これからも家族で入りにいきます。

伊達崎小2年
佐藤 琥牙（こうが） さん
（母 夏純 さん）

第57回福島県児童作文コンクール
－準特選－

野球クラブに所属している私は、ある大会で相手チームの技ありの戦い方に目を見張り、野球の面白さを学んだ経験を作文にしました。今後は、応援から学んだことを生かし、スタメンに入れるよう頑張ります。

伊達崎小4年
古山 絢心（けんしん） さん

ふくしまゼロカーボンアワード2025
－小学校部門 奨励賞－

明るいときは電気を消したり、エアコンの温度をこまめに調整したり、SDGsイラスト大会を実施したりするなど、みんなで取り組んだ活動が環境に配慮した取り組みとして評価され、とても嬉しいです。

伊達崎小環境委員会
委員長（6年）
髙木 諒（まこと） さん

東北中学校体育大会（第46回東北中学校陸上競技大会）
－女子低学年4×100mリレー 第５位－

バトンの受け渡しが苦手だった私たちは、練習を重ね感覚を掴み、大会ではチーム全員でバトンをつなぎきることができました。このメンバーでバトンをつなぎ、ベストタイムでゴールすることができとても嬉しいです。

醸芳中メンバー
代表（2年）
齋藤 琴音（ことね） さん

第63回福島県吹奏楽コンクール
－中学生小編成の部 銅賞－

県大会出場を目標に、部員全員で日々練習に励んできました。その目標を達成することができてとても嬉しいです。大会では、悔いのない演奏をすることができ、思い出に残る大会となりました。

醸芳中吹奏楽部
代表(3年:前部長)
渡邉 愛莉（あいり） さん